



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



ぬる 犬の舌 赤く伸びたり 水温む 高浜 虚子

3月が近づくとつれ、本格的な春の訪れが五感を通して伝わってくるようになりました。もちろん、この感覚は人間だけではありません。大地が暖まり、冬の間地中にいた虫が這い出てくる日とされる「啓蟄」は来週5日（木）です。丸くなってばかりいた我が家の老犬も、虚子の句のように若干元氣になってきているように感じます。



さて、このような形で、本年度の学校通信を締めくくることになるとは思ってもみませんでした。本当に異例の措置で、驚きや不安な思いをお持ちでしょうが、学校としても全力で難局に当たるしかないと考えています。休校後も情報が入り次第、「いっせいくん」でお知らせいたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

大変中途半端ですが、保護者・地域の皆様方、一年間の温かいご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。本校では、今年も学校教育目標達成に向けて教育活動の充実に取り組んでまいりました。下記の評価結果にもありますが、しっかり子どもの成長につながるよう取り組めたものもあれば、まだ不十分と考えられるものもあります。4月から、さらに前進できるよう頑張ります。

令和元年度 学校自己評価結果報告

★家庭や八幡小地域と連携し合い、「豊かな人間性」を育成する。 「豊かな人間性とたくましい体」をもち、自ら学び自ら考え、協力してよりよい生活の創出	(1) 豊かな人間性	①子どもたちが、自分を大切にするとともに周りの人を大切にすると人権感覚を高めるような指導を重ねた。	3.6
		②特別支援学級への理解を深める指導をするとともに、学校生活のユニバーサルデザイン化(環境・意識)を進めた。	3.4
		③道徳科の指導で、話し合い活動などを通して子ども自身の内面に迫る学習展開を工夫した。(明日への伝言板も)	3.1
		④『あいさつ日本一』を目指し、「だ・い・じ」の指導に積極的に取り組んだ。	3.4
	(2) たくましい体	①体育科学習において十分な運動量を確保し、体力・運動能力の向上に努めた。	3.4
		②体力向上プログラムやジャンプアップ運動を学習に取り入れられるなど、授業改善に取り組んだ。	3.1
		③おもしろ体力測定やわくわくスポーツコーナー、体力アップ月間の取り組みに積極的に参加するよう促した。	3.6
		④元気っ子タイムはもとより、日常の外遊びを推奨して、進んで運動に親しむ習慣付けを図った。	3.5
	(3) 自ら学び考える	①子どもたちが、自分の考えを他の人に説明したり、文にまとめたりする学習場面を設定した。	3.4
		②1時間ごとの「学習のめあて」をもたせ、「まとめ」「ふりかえり」を行った。	3.3
		③一人一人の課題解決に向けて、教師はもとより子ども同士が励まし支援する学習の雰囲気醸成した。	3.3
		④学習時の姿勢、発表の仕方や聴き方、ノートまとめ方など、学習規律が定着するように指導した。	3.4
	(4) 協力・よりよい生活	①いじめの未然防止・早期発見に向け、アンケートや面談を通して一人一人の状況を把握し、適切に対応した。	3.6
		②『八幡のあたりまえ』を中心に、子どもたちの規範意識を高める指導を徹底した。	3.5
		③安全・安心な学校生活づくりに向けて、「自分の命は自分で守る」意識を高める指導を行った。	3.4
		④学級活動や学校行事等において、子どもたちの自主的・自発的な活動の場を意図的・計画的に設定した。	3.3
	(5) 家庭や地域との連携	①家庭訪問や電話、連絡帳、学年だよりなどで、きめ細かく家庭連絡を行った。	3.4
		②家庭学習や基本的生活習慣の定着に向けて、積極的に家庭との連携を図った。	3.1
		③地域団体(保育所や中学校を含む)との交流や地域人材の活用など、地域と協力しながら教育活動を行った。	3.4
		④地域の祭りや行事などへの積極的な参加を促した。	2.8

左の表は、保護者アンケート結果・児童アンケート等も踏まえ、本年度の学校教育目標達成度を各項目4点満点で自己評価した結果です。ほとんどの項目が「おおむねできた(3点)」を上回る評価結果となっています。

本年度は、学校運営協議会(学校関係者評価委員会)を開催できなかったため、この自己評価結果をはじめ学校の様子をもとにした総合的な評価はできていません。今後、資料をもとに評価していただき、来年度の参考にさせていただきます。

次回の登校日

三月 十七日(火)・・・六年生
三月二十四日(火)・・・一～五年生

学校からのお知らせをもとに、健康で安全な家庭での生活を過ごせるよう、よろしくお願いいたします。